

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年1月13日
【四半期会計期間】	第102期第2四半期（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）
【会社名】	三櫻工業株式会社
【英訳名】	Sanoh Industrial Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 竹田 陽三
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区渋谷二丁目3番6号
【電話番号】	03（5766）6641（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員財務管理部長 篠原 良幸
【最寄りの連絡場所】	茨城県古河市本町四丁目2番27号
【電話番号】	0280（33）1121（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員財務管理部長 篠原 良幸
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年11月6日に提出した第102期第2四半期（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

- 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

- 4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

#### 第5 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

- (1) 四半期連結貸借対照表
- (2) 四半期連結損益計算書
- (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

### 注記事項

- (四半期連結損益計算書関係)
- (セグメント情報)
- (1株当たり情報)

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_を付して表示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第101期 第2四半期連結 累計期間	第102期 第2四半期連結 累計期間	第101期 第2四半期連結 会計期間	第102期 第2四半期連結 会計期間	第101期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 7月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日
売上高(百万円)	46,750	31,673	24,113	17,485	76,199
経常利益(百万円)	2,342	1,227	1,450	1,204	950
四半期(当期)純利益(百万円)	1,313	641	982	738	271
純資産額(百万円)	—	—	35,274	32,459	31,133
総資産額(百万円)	—	—	72,516	63,879	59,150
1株当たり純資産額(円)	—	—	950.19	877.72	841.73
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	37.11	18.25	27.82	21.03	7.70
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	—	—	—	—	—
自己資本比率(%)	—	—	46.1	48.2	50.0
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	3,964	3,327	—	—	3,618
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	△3,559	△1,045	—	—	△4,610
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	452	△204	—	—	1,723
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	—	—	6,052	7,661	5,456
従業員数(人)	—	—	4,701	4,265	4,404

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第101期 第2四半期連結 累計期間	第102期 第2四半期連結 累計期間	第101期 第2四半期連結 会計期間	第102期 第2四半期連結 会計期間	第101期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 7月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日
売上高 (百万円)	46,750	31,673	24,113	17,485	76,199
経常利益 (百万円)	2,340	1,226	1,449	1,205	946
四半期 (当期) 純利益 (百万円)	1,312	640	982	738	269
純資産額 (百万円)	—	—	35,023	32,206	30,881
総資産額 (百万円)	—	—	72,687	64,051	59,321
1株当たり純資産額 (円)	—	—	943.05	870.51	834.56
1株当たり四半期 (当期) 純利益 金額 (円)	37.08	18.23	27.80	21.03	7.63
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期) 純利益金額 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	—	—	45.6	47.7	49.5
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	3,964	3,327	—	—	3,618
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△3,559	△1,045	—	—	△4,610
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	452	△204	—	—	1,723
現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高 (百万円)	—	—	6,052	7,661	5,456
従業員数 (人)	—	—	4,701	4,265	4,404

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 第2【事業の状況】

### 4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結会計期間における国内経済は、輸出や生産の増加によって景気は持ち直しつつあるものの、企業収益の落ち込みを背景に設備投資は減少を続けております。また、個人消費は雇用・所得環境が依然として厳しい中、各種経済対策の効果により持ち直しの動きが続いております。

海外におきましては、米国経済は、政策効果もあり、景気の下げ止まりが見えてきましたが、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあり予断を許さぬ状況にあります。欧州経済も景気は後退しており、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあります。アジア経済につきましては、中国では景気刺激策の効果もあり、内需を中心に回復しており、その他の地域も景気刺激策の効果により景気は持ち直しつつあります。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度により、販売台数の持ち直しの動きがありますが、前年同月比でマイナスの状況が続いております。また、生産台数も回復基調が見られますものの、前年並みの水準には遠く及ばない状況にあり、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、年初から続いた自動車メーカー各社の生産調整が一巡したことにより受注状況は回復傾向となりましたが、前年同期の水準を大きく下回ることとなりました。

その結果、当第2四半期連結会計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて27.5%減少し174億85百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べて16.9%減少し12億4百万円、四半期純利益は、前年同期と比べて24.9%減少し7億38百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①日本

売上高は、前年同期と比べて22.2%減少し、101億50百万円となりました。一方、営業利益は、前期後半から取り組んできた生産性の向上、業務の効率化のほか経費の削減等の効果により、前年同期と比べて34.5%増加し、8億49百万円となりました。

#### ②北米・中南米

米国の景気減速の影響による自動車生産台数の減少等により、売上高は、前年同期と比べて40.2%減少し、38億76百万円、営業利益につきましては、前年同期と比べて57.3%減少し、1億44百万円となりました。

#### ③その他

(欧州)

前期後半から続く取引先自動車メーカーの減産の影響により、売上高は、前年同期と比べて48.2%減少し、6億84百万円、営業利益は、前年同期と比べて2億2百万円減少し、16百万円の営業損失となりました。

(中国・アジア)

中国の自動車市場の拡大による増加要因がありましたものの、東南アジアにおける売上げの落ち込みをカバーするまでには至らず、売上高は、前年同期と比べて15.2%減少し、27億75百万円、営業利益は、前年同期と比べて27.5%減少し、2億12百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、営業活動により26億59百万円増加（前年同四半期は21億79百万円増加）、投資活動により4億51百万円減少（前年同四半期は17億8百万円減少）、財務活動により2億00百万円増加（前年同四半期は8億10百万円増加）などの結果、当第2四半期連結会計期間末には76億61百万円（前年同四半期は60億52百万円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間において営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が12億18百万円（前年同四半期は13億96百万円）、減価償却費が11億7百万円（前年同四半期は12億9百万円）、売上債権の増加による資金減25億12百万円（前年同四半期は5億67百万円減少）、たな卸資産の減少による資金増が3億24百万円（前年同四半期は26百万円減少）、仕入債務の増加による資金増が22億28百万円（前年同四半期は7億53百万円増加）などにより、26億59百万円（前年同四半期は21億79百万円）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間において投資活動に使用された資金は、有形固定資産の取得による支出4億33百万円（前年同四半期は16億49百万円増加）等により、4億51百万円（前年同四半期は17億8百万円）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間において財務活動により得られた資金は、短期借入による増加4億14百万円（前年同四半期は11億65百万円増加）、長期借入金の返済による減少2億14百万円（前年同四半期は1億81百万円減少）等により、2億00百万円（前年同四半期は8億10百万円）となりました。

(訂正後)

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結会計期間における国内経済は、輸出や生産の増加によって景気は持ち直しつつあるものの、企業収益の落ち込みを背景に設備投資は減少を続けております。また、個人消費は雇用・所得環境が依然として厳しい中、各種経済対策の効果により持ち直しの動きが続いております。

海外におきましては、米国経済は、政策効果もあり、景気の下げ止まりが見えてきましたが、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあり予断を許さぬ状況にあります。欧州経済も景気は後退しており、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあります。アジア経済につきましては、中国では景気刺激策の効果もあり、内需を中心に回復しており、その他の地域も景気刺激策の効果により景気は持ち直しつつあります。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度により、販売台数の持ち直しの動きがありますが、前年同月比でマイナスの状況が続いております。また、生産台数も回復基調が見られますものの、前年並みの水準には遠く及ばない状況にあり、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、年初から続いた自動車メーカー各社の生産調整が一巡したことにより受注状況は回復傾向となりましたが、前年同期の水準を大きく下回ることとなりました。

その結果、当第2四半期連結会計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて27.5%減少し174億85百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べて16.8%減少し12億5百万円、四半期純利益は、前年同期と比べて24.8%減少し7億38百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、前年同期と比べて22.2%減少し、101億50百万円となりました。一方、営業利益は、前期後半から取り組んできた生産性の向上、業務の効率化のほか経費の削減等の効果により、前年同期と比べて34.8%増加し、8億49百万円となりました。

②北米・中南米

米国の景気減速の影響による自動車生産台数の減少等により、売上高は、前年同期と比べて40.2%減少し、38億76百万円、営業利益につきましては、前年同期と比べて57.3%減少し、1億44百万円となりました。

③その他

(欧州)

前期後半から続く取引先自動車メーカーの減産の影響により、売上高は、前年同期と比べて48.2%減少し、6億84百万円、営業利益は、前年同期と比べて2億2百万円減少し、16百万円の営業損失となりました。

(中国・アジア)

中国の自動車市場の拡大による増加要因がありましたものの、東南アジアにおける売上げの落ち込みをカバーするまでには至らず、売上高は、前年同期と比べて15.2%減少し、27億75百万円、営業利益は、前年同期と比べて27.5%減少し、2億12百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、営業活動により26億59百万円増加（前年同四半期は21億79百万円増加）、投資活動により4億51百万円減少（前年同四半期は17億8百万円減少）、財務活動により2億00百万円増加（前年同四半期は8億10百万円増加）などの結果、当第2四半期連結会計期間末には76億61百万円（前年同四半期は60億52百万円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間において営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が12億19百万円（前年同四半期は13億95百万円）、減価償却費が11億7百万円（前年同四半期は12億9百万円）、売上債権の増加による資金減25億12百万円（前年同四半期は5億67百万円減少）、たな卸資産の減少による資金増が3億24百万円（前年同四半期は26百万円減少）、仕入債務の増加による資金増が22億28百万円（前年同四半期は7億53百万円増加）などにより、26億59百万円（前年同四半期は21億79百万円）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間において投資活動に使用された資金は、有形固定資産の取得による支出4億33百万円（前年同四半期は16億49百万円増加）等により、4億51百万円（前年同四半期は17億8百万円）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間において財務活動により得られた資金は、短期借入による増加4億14百万円（前年同四半期は11億65百万円増加）、長期借入金の返済による減少2億14百万円（前年同四半期は1億81百万円減少）等により、2億00百万円（前年同四半期は8億10百万円）となりました。



## 第5【経理の状況】

### 1【四半期連結財務諸表】

#### (1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,950	5,587
受取手形及び売掛金	13,723	10,054
商品及び製品	2,248	2,322
仕掛品	1,799	1,712
原材料及び貯蔵品	3,405	4,194
繰延税金資産	325	300
その他	1,376	1,575
流動資産合計	30,826	25,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,105	12,854
機械装置及び運搬具	44,053	43,845
工具、器具及び備品	6,542	6,158
土地	3,422	3,368
リース資産	69	79
建設仮勘定	854	801
減価償却累計額	△42,316	△40,732
有形固定資産合計	25,729	26,372
無形固定資産		
のれん	132	226
その他	315	302
無形固定資産合計	447	527
投資その他の資産		
投資有価証券	4,000	3,500
繰延税金資産	2,428	2,541
その他	449	464
投資その他の資産合計	6,876	6,505
固定資産合計	33,052	33,405
繰延資産	1	1
資産合計	63,879	59,150

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,173	8,207
短期借入金	8,016	7,390
未払金	1,709	1,120
未払法人税等	746	212
賞与引当金	587	664
その他	913	936
流動負債合計	<u>22,144</u>	<u>18,529</u>
固定負債		
長期借入金	2,481	2,844
退職給付引当金	<u>6,479</u>	<u>6,283</u>
役員退職慰労引当金	202	232
その他	115	129
固定負債合計	<u>9,277</u>	<u>9,488</u>
負債合計	<u>31,420</u>	<u>28,017</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	<u>26,709</u>	<u>26,209</u>
自己株式	<u>△1,302</u>	<u>△1,268</u>
株主資本合計	<u>31,920</u>	<u>31,453</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,229	936
繰延ヘッジ損益	11	△2
為替換算調整勘定	<u>△2,368</u>	<u>△2,791</u>
評価・換算差額等合計	<u>△1,128</u>	<u>△1,856</u>
少数株主持分	1,667	1,536
純資産合計	<u>32,459</u>	<u>31,133</u>
負債純資産合計	<u>63,879</u>	<u>59,150</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,950	5,587
受取手形及び売掛金	13,723	10,054
商品及び製品	2,248	2,322
仕掛品	1,799	1,712
原材料及び貯蔵品	3,405	4,194
繰延税金資産	325	300
その他	1,376	1,575
流動資産合計	30,826	25,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,105	12,854
機械装置及び運搬具	44,053	43,845
工具、器具及び備品	6,542	6,158
土地	3,422	3,368
リース資産	69	79
建設仮勘定	854	801
減価償却累計額	△42,316	△40,732
有形固定資産合計	25,729	26,372
無形固定資産		
のれん	132	226
その他	315	302
無形固定資産合計	447	527
投資その他の資産		
投資有価証券	4,000	3,500
繰延税金資産	2,599	2,712
その他	449	464
投資その他の資産合計	7,048	6,676
固定資産合計	33,224	33,576
繰延資産	1	1
資産合計	64,051	59,321

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,173	8,207
短期借入金	8,016	7,390
未払金	1,709	1,120
未払法人税等	746	212
賞与引当金	587	664
その他	913	936
流動負債合計	<u>22,144</u>	<u>18,529</u>
固定負債		
長期借入金	2,481	2,844
退職給付引当金	6,904	6,707
役員退職慰労引当金	202	232
その他	115	129
固定負債合計	<u>9,701</u>	<u>9,912</u>
負債合計	<u>31,845</u>	<u>28,440</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	26,456	25,957
自己株式	△1,302	△1,268
株主資本合計	<u>31,667</u>	<u>31,201</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,229	936
繰延ヘッジ損益	11	△2
為替換算調整勘定	△2,368	△2,791
評価・換算差額等合計	<u>△1,128</u>	<u>△1,856</u>
少数株主持分	1,667	1,536
純資産合計	<u>32,206</u>	<u>30,881</u>
負債純資産合計	<u>64,051</u>	<u>59,321</u>

## (2) 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	46,750	31,673
売上原価	40,479	27,174
売上総利益	6,271	4,498
販売費及び一般管理費	※1 3,951	※1 3,245
営業利益	2,320	1,253
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	52	24
為替差益	131	37
その他	148	158
営業外収益合計	346	233
営業外費用		
支払利息	222	190
その他	102	69
営業外費用合計	324	259
経常利益	2,342	1,227
特別利益		
前期損益修正益	—	76
固定資産売却益	—	14
特別利益合計	—	90
特別損失		
前期損益修正損	71	—
固定資産除却損	14	11
特別損失合計	85	11
税金等調整前四半期純利益	2,257	1,306
法人税、住民税及び事業税	830	681
法人税等調整額	△15	△73
法人税等合計	815	608
少数株主利益	128	57
四半期純利益	1,313	641

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	46,750	31,673
売上原価	40,496	27,191
売上総利益	6,254	4,481
販売費及び一般管理費	※1 3,936	※1 3,229
営業利益	2,318	1,252
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	52	24
為替差益	131	37
その他	148	158
営業外収益合計	346	233
営業外費用		
支払利息	222	190
その他	102	69
営業外費用合計	324	259
経常利益	2,340	1,226
特別利益		
前期損益修正益	—	76
固定資産売却益	—	14
特別利益合計	—	90
特別損失		
前期損益修正損	71	—
固定資産除却損	14	11
特別損失合計	85	11
税金等調整前四半期純利益	2,255	1,305
法人税、住民税及び事業税	830	681
法人税等調整額	△16	△74
法人税等合計	815	607
少数株主利益	128	57
四半期純利益	1,312	640

## 【第2四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	24,113	17,485
売上原価	20,658	14,647
売上総利益	3,455	2,839
販売費及び一般管理費	※1 2,009	※1 1,650
営業利益	1,446	1,188
営業外収益		
受取利息	7	11
受取配当金	19	8
為替差益	75	31
その他	103	114
営業外収益合計	203	164
営業外費用		
支払利息	112	86
その他	87	62
営業外費用合計	199	148
経常利益	1,450	1,204
特別利益		
前期損益修正益	—	23
固定資産売却益	—	2
特別利益合計	—	25
特別損失		
前期損益修正損	40	—
固定資産除却損	14	11
特別損失合計	54	11
税金等調整前四半期純利益	1,396	1,218
法人税、住民税及び事業税	206	296
法人税等調整額	174	147
法人税等合計	380	442
少数株主利益	34	38
四半期純利益	982	738

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	24,113	17,485
売上原価	20,666	14,655
売上総利益	3,447	2,830
販売費及び一般管理費	※1 2,002	※1 1,642
営業利益	1,445	1,188
営業外収益		
受取利息	7	11
受取配当金	19	8
為替差益	75	31
その他	103	114
営業外収益合計	203	164
営業外費用		
支払利息	112	86
その他	87	62
営業外費用合計	199	148
経常利益	1,449	1,205
特別利益		
前期損益修正益	—	23
固定資産売却益	—	2
特別利益合計	—	25
特別損失		
前期損益修正損	40	—
固定資産除却損	14	11
特別損失合計	54	11
税金等調整前四半期純利益	1,395	1,219
法人税、住民税及び事業税	206	296
法人税等調整額	174	147
法人税等合計	380	442
少数株主利益	34	38
四半期純利益	982	738



## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,257	1,306
減価償却費	2,292	2,182
のれん償却額	93	91
受取利息及び受取配当金	△67	△38
支払利息	222	190
売上債権の増減額 (△は増加)	△632	△3,470
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△158	1,151
仕入債務の増減額 (△は減少)	889	1,753
その他	56	501
小計	4,952	3,665
利息及び配当金の受取額	67	38
利息の支払額	△226	△211
法人税等の支払額	△829	△164
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,964	3,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,425	△1,021
有形固定資産の売却による収入	—	14
投資有価証券の取得による支出	△7	△7
その他	△127	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,559	△1,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,920	7,101
短期借入金の返済による支出	△1,851	△6,641
長期借入れによる収入	1,722	9
長期借入金の返済による支出	△876	△494
自己株式の取得による支出	△175	△34
配当金の支払額	△284	△141
少数株主への配当金の支払額	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	452	△204
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59	127
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	798	2,205
現金及び現金同等物の期首残高	5,254	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 6,052	※1 7,661

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,255	1,305
減価償却費	2,292	2,182
のれん償却額	93	91
受取利息及び受取配当金	△67	△38
支払利息	222	190
売上債権の増減額 (△は増加)	△632	△3,470
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△158	1,151
仕入債務の増減額 (△は減少)	889	1,753
その他	58	502
小計	4,952	3,665
利息及び配当金の受取額	67	38
利息の支払額	△226	△211
法人税等の支払額	△829	△164
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,964	3,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,425	△1,021
有形固定資産の売却による収入	—	14
投資有価証券の取得による支出	△7	△7
その他	△127	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,559	△1,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,920	7,101
短期借入金の返済による支出	△1,851	△6,641
長期借入れによる収入	1,722	9
長期借入金の返済による支出	△876	△494
自己株式の取得による支出	△175	△34
配当金の支払額	△284	△141
少数株主への配当金の支払額	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	452	△204
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59	127
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	798	2,205
現金及び現金同等物の期首残高	5,254	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 6,052	※1 7,661

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

(訂正前)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は次のとおりであります。	※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は次のとおりであります。
運送費 818百万円	運送費 603百万円
従業員給与・賞与 1,273百万円	従業員給与・賞与 1,290百万円
技術研究費 512百万円	技術研究費 486百万円
退職給付費用 56百万円	退職給付費用 84百万円

前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は次のとおりであります。	※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は次のとおりであります。
運送費 413百万円	運送費 328百万円
従業員給与・賞与 614百万円	従業員給与・賞与 655百万円
技術研究費 257百万円	技術研究費 245百万円
退職給付費用 27百万円	退職給付費用 42百万円

(訂正後)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は次のとおりであります。	※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は次のとおりであります。
運送費 818百万円	運送費 603百万円
従業員給与・賞与 1,273百万円	従業員給与・賞与 1,290百万円
技術研究費 512百万円	技術研究費 486百万円
退職給付費用 41百万円	退職給付費用 68百万円

前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は次のとおりであります。	※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は次のとおりであります。
運送費 413百万円	運送費 328百万円
従業員給与・賞与 614百万円	従業員給与・賞与 655百万円
技術研究費 257百万円	技術研究費 245百万円
退職給付費用 20百万円	退職給付費用 33百万円

(セグメント情報)

【所在地別セグメント情報】

(訂正前)

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	13,038	6,482	4,593	24,113	—	24,113
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	7,756	1,678	780	10,213	△10,213	—
計	20,793	8,160	5,374	34,326	△10,213	24,113
営業利益	631	336	478	1,446	—	1,446

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,150	3,876	3,459	17,485	—	17,485
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,775	858	491	7,125	△7,125	—
計	15,925	4,734	3,950	24,610	△7,125	17,485
営業利益	849	144	196	1,188	—	1,188

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,931	11,881	8,938	46,750	—	46,750
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,050	3,007	1,519	19,576	△19,576	—
計	40,980	14,888	10,458	66,326	△19,576	46,750
営業利益	<u>1,015</u>	426	879	<u>2,320</u>	—	<u>2,320</u>

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,486	6,897	6,290	31,673	—	31,673
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,290	1,545	1,008	12,842	△12,842	—
計	28,775	8,441	7,299	44,515	△12,842	31,673
営業利益又は営業損失(△)	<u>1,047</u>	△38	245	<u>1,253</u>	—	<u>1,253</u>

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。  
 2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。  
 (1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル  
 (2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

(訂正後)

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	13,038	6,482	4,593	24,113	—	24,113
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	7,756	1,678	780	10,213	△10,213	—
計	20,793	8,160	5,374	34,326	△10,213	24,113
営業利益	<u>630</u>	336	478	<u>1,445</u>	—	<u>1,445</u>

当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,150	3,876	3,459	17,485	—	17,485
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,775	858	491	7,125	△7,125	—
計	15,925	4,734	3,950	24,610	△7,125	17,485
営業利益	849	144	196	1,188	—	1,188

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,931	11,881	8,938	46,750	—	46,750
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,050	3,007	1,519	19,576	△19,576	—
計	40,980	14,888	10,458	66,326	△19,576	46,750
営業利益	<u>1,013</u>	426	879	<u>2,318</u>	—	<u>2,318</u>

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,486	6,897	6,290	31,673	—	31,673
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,290	1,545	1,008	12,842	△12,842	—
計	28,775	8,441	7,299	44,515	△12,842	31,673
営業利益又は営業損失(△)	<u>1,046</u>	△38	245	<u>1,252</u>	—	<u>1,252</u>

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。  
 2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。  
 (1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル  
 (2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

(1株当たり情報)

(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
1株当たり純資産額	877.72円	1株当たり純資産額	841.73円

2. 1株当たり四半期純利益金額等

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	37.11円	1株当たり四半期純利益金額	18.25円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
四半期純利益(百万円)	1,313	641
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	1,313	641
期中平均株式数(千株)	35,385	35,107
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	27.82円	1株当たり四半期純利益金額	21.03円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
四半期純利益(百万円)	982	738
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	982	738
期中平均株式数(千株)	35,307	35,082
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—



(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1株当たり純資産額 870.51円	1株当たり純資産額 834.56円

2. 1株当たり四半期純利益金額等

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 37.08円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 18.23円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
四半期純利益(百万円)	1,312	640
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	1,312	640
期中平均株式数(千株)	35,385	35,107
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 27.80円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 21.03円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
四半期純利益(百万円)	982	738
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	982	738
期中平均株式数(千株)	35,307	35,082
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—